

主な水稻殺菌成分の特性一覧

有効成分名	商品名(例)	薬剤系列	効果の出方	浸透移行	残効	使用方法 箱処理	効果							
							本田散布 (粒剤)	本田散布 (薬液散)	本田散布 (粉剤)	いもち病	紋枯病	白葉枯病	もみ枯細 菌病	穂枯(ごま 葉枯病菌)
アゾキシストロビン	アミスター	ストロビルリン系	予防的	○	中	○		○		○	○			
イソチアニル	ルーチン、スタウト	抵抗性誘導	予防的	○	長	○	○				○			
イソプロチオラン	フジワン	ジチオラン系	治療的(弱)	○	短		○	○	○	○				
オリサストロビン	嵐、嵐プリンス	ストロビルリン系	予防的	○	長	○	○			○	○			
カスガマイシン	カスミン	抗生物質	治療的	○	短		○	○	○	○		○		
チアジニル	ブイゲット	抵抗性誘導	予防的	○	長	○	○			○	○	○	○	○
トリシクラゾール	ビーム	メラニン合成阻害(R)	予防的	○	中	○		○	○	○				
ピロキロン	デジタルコラトップ	メラニン合成阻害(R)	予防的	○	長	○	○			○				
フェリムズン	ブラシンやノンプラスの1成分	ピリミジン系	治療的	×	中			○	○	○				
フサライド	ラブサイド	メラニン合成阻害(R)	予防的	×	中			○	○	○				
プロベナゾール	Dr. オリゼ、ビルダー	抵抗性誘導	予防的	○	長	○	○			○	○	○	○	○
メミノストロビン	イモチエース、オリブライト	ストロビルリン系	予防的	○	中		○			○				
IBP	キタジンP	有機リン	治療的	○	短		○	○	○	○				

【補足】

- ・メラニン合成阻害(R):メラニン生成酵素(還元酵素)の働きを邪魔して、いもち病菌が稲に進入する時に必要なメラニンを作らなくさせる。
- ・予防的:病害に感染する前に薬剤を散布して、病原菌の侵入を防ぐ。
- ・治療的:感染後に稲体内にいる病原菌に作用して、病原菌を撲滅する作用。病斑が元にもどるわけではなく、病斑の進展を止める作用。
- ・残効:府県の防除指針などの資料をもとに整理した。
- ・使用方法:それぞれの使用方法に適用がある場合に○を付した。
- ・効果:適用のある病害に○を付した。